

佐賀県知事 様

住 所 島根県松江市母衣町 83 番 5 号母衣町ビル 3 階
団 体 名 一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム
代表者職・氏名 代表理事 岩本 悠
電話番号 0852-61-8866

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和4年2月4日付け県協第2091号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和3年度寄附金活用実績報告書

事業名	地域みらい留学事業
寄附受入額	金 2,534,400 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1. 全国生徒募集支援</p> <p>■期間：令和3年4月～令和4年3月</p> <p>■実施場所：オンライン</p> <p>■対象：主に都市部に居住する中学生、高校生および保護者</p> <p>「<u>地域みらい留学合同学校説明会</u>」の企画・広報、および運営</p> <p>佐賀県を含めた26道県にある地域みらい留学参画校(77校、含有田工業高校)と、地域みらい留学を志望する中学生・高校生および保護者が会う「地域みらい留学合同学校説明会」を企画・運営する。WEB広告の出向や都市部の中学校へのチラシ配布により合同学校説明会への集客を図った。</p> <p>・合同説明会実施日程</p> <p>第1回：6月5日(土)・6日(日)</p> <p>第2回：7月3日(土)・4日(日)</p> <p>第3回：7月31日(土)・8月1日(日)</p> <p>第4回：8月28日(土)・8月29日(日)</p> <p>第5回：10月3日(土)</p> <p><u>地域みらい留学参画校の伴走支援</u></p> <p>地域みらい留学生を受け入れる高校での募集枠充足に向けて、有田工業高校をはじめとした参画校の意見交換会、他校・他地域での事例共有、学校説明会やオープンスクールの企画に対する助言を行った。</p> <p>2. 佐賀県教育委員会伴走支援事業の立ち上げ</p> <p>2022年度の佐賀県高校魅力化事業の県伴走事業に関して、佐賀事務所スタッフが県教育委員会への県教委職員へのヒアリング、事例提供、政策提言を行った。</p>	
事業実施の成果・効果(見込み)	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>全国生徒募集支援：</p> <p>2022年度、有田工業高校に1名の地域みらい留学生が入学した。また、合同学校説明会にて有田工業高校を含む説明会に216名、有田工業高校単独の説明会にも50名の中学生や保護者が参加することで、高校の知名度があがった。</p> <p>佐賀県の伴走支援事業の立ち上げ：</p> <p>2021年度の有田工業高校に対する地域みらい留学生の受け入れを推進する活動で県全体で高校魅力化を推進していく必要性を感じ、2022年度の県伴走で学校の魅力化を取り組むことを県教育委員会に提言、その活動も考慮されて2022年度の佐賀県魅力化事業の県伴走事業の委託を受託した。今後、県教育委員会と一緒に高校魅力化を進めていく。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		地域みらい留学事業、佐賀県の伴走支援事業の立ち上げ	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	2,534,400	第4回交付：2,534,400円
		収入計	2,534,400
支 出	地域みらい留学事業費		
	人件費	1,941,840	
	佐賀県への県伴走準備		
	人件費	592,560	
	返礼品等の調達に係る費用	0	
	返礼品等の送付に係る費用	0	
	広報に係る費用	0	
	事務に係る費用	0	
	支出計	2,534,400	

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。